「新しい東北」官民連携推進協議会 平成28年度活動計画

1. 今後の課題と対応方針

【課題】

【対応方針】

<情報発信の強化>

- ○震災後5年も踏まえた、全国的な 情報発信の強化
- 〇東京において、重点的に、東北の復興に関するイベント を実施。併せて、被災地内外において、他団体と連携してイベント等を実施。

- 〇ウェブサイトによる情報発信機能 の強化
- ○情報掲載量の更新及び更なる拡充、会員自らによる即時 性を重視した情報発信等を実施。

<民間等の関係者との連携強化>

○被災地の自治体、民間団体等の会員 による協議会活動への参画の拡大



- 〇地元自治体等との共催等による交流会の実施。また、民間団体等の会員と連携した企画を実施。
- ONPOや民間企業等と連携し、被災地内外での交流、情報 発信を実施。

○会員同士による連携の更なる促進



〇連携支援制度の拡充、連携セミナー制度の新設や、連携 実績の幅広い周知。

○交流会等の周知・準備期間の確保



〇関係者との連携による内容の充実を図るため、年度当初 に、交流会等の日時・テーマを決定し、計画的な周知・ 準備を実施。

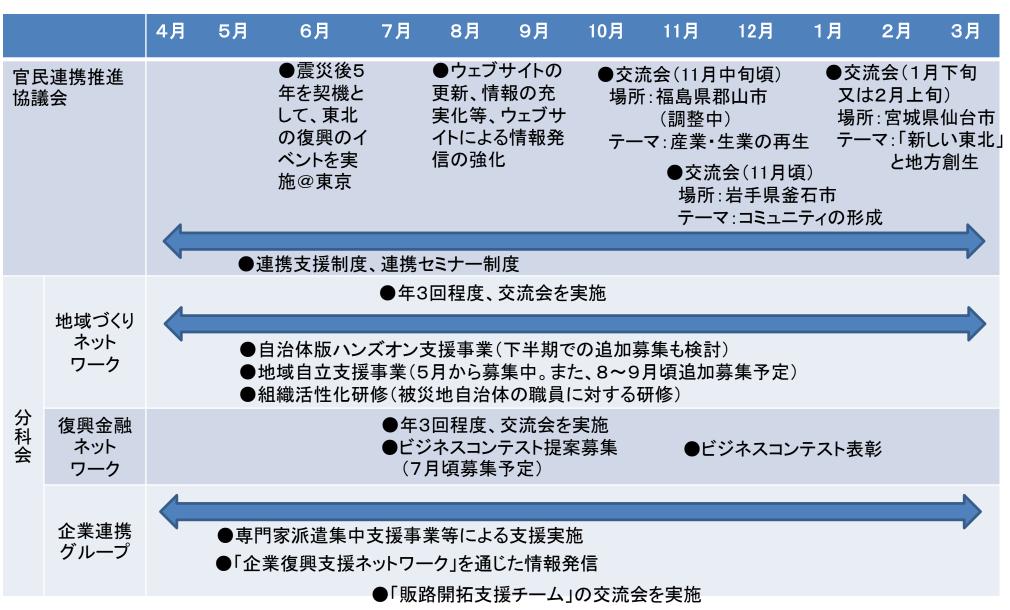
<先進的な取組の普及・展開の強化>

○今年度での先導モデル事業の廃止も 踏まえ、先進的な取組の普及・展開 の強化



- 〇自治体版ハンズオン支援事業により、被災地自治体への 普及・展開を支援。
- ○被災地への訪問等を通じた、先進的な取組の情報収集の 強化。

2. 平成28年度活動計画



※本年3月に協議会ウェブサイトで公表したものに対し、最新情報を追記等している。 2

※今後、関係者との調整等により、内容に変更の可能性がある。